

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



どうなった？「歴史を活かしたまちづくり」

■国見町歴史的風致維持向上計画（歴まち計画）とは

国見町は、平成27年2月23日に東北地方の町村では初めて、国から歴まち計画の認定を受け、歴史を活かしたまちづくりを推進してきました。

計画は、地域に残る固有の人々の活動と、その活動が行われる歴史的価値の高い建物や市街地の環境を一体的に「歴史的風致」と定義し、それらを維持向上するための計画です。計画では7つの歴史的風致を認定し、ソフトやハードの15事業を予定しました。

■歴史まちづくりの成果は？

主な成果は、阿津賀志山防塁の追加指定、国登録有形文化財2件の追加、あつかし歴史館、あつかし千年公園のオープン、建造物の悉皆調査、歴史文化基本構想策定などに取り組み、当町における歴史の新たな価値付けと歴史を活かした交流の場を創出しました。また、歴史に関するイベント、歴史読本作成・活用、各歴史や文化団体の支援などに取り組み、郷土史への意識向上と地域の賑わい、郷土愛の醸成に寄与してきました。

なお、詳細な事業の進行管理と評価は、毎年有識者による協議会で審議・承認し年度ごとにホームページで公開しています。

■令和4年度「歴まち計画」の変更について

昨年度、協議会の承認を得て計画の大きな変更をしました。主な変更の概略は以下のとおりです。

- ①奥山家住宅の周辺整備を計画していましたが、地震被害により住宅の復旧工事を優先したため、今計画期間中の周辺整備事業は取り止めとしました。
- ②阿津賀志山防塁国道4号北側地区の園地整備とアクセス道の整備を計画していましたが、国道4号拡幅工事により歩道などが整備予定となり、計画の必要性がなくなったため、事業の取り止めとしました。

■どうする？ 今後の「歴史まちづくり」

現在の計画は、令和6年度に終期を迎えます。計画の成果を総括し、今後の「歴史まちづくり」をどのように進めるのか、これからさらなる議論が必要になります。町では多くの方に歴史まちづくりに関わっていただきたいと考えています。町民の皆さまからもぜひ意見をお待ちしています。



5月5日「あつかし歴史館こどもの日」のイベントでは多くの子どもの歓声が響きました



あつかし千年公園の中尊寺ハスは、毎年多くの方が訪れる国見町の観光スポットとなりました



文化財の新たな活用も始まっています



原田 つむぎ
(Tsumugi Harada)

— Activity Report — 地域おこし協力隊活動日記

Vol.34

国見町の魅力を発信

こんにちは。地域おこし協力隊の原田つむぎです。4月から、関係人口創出というミッションのため着任しました。

まだ国見に来てから日が浅いので、国見町を知るためにまちに繰り出して実際に魅力を体感し、それをどのように届けていくか考える日々を過ごしています。

現在は「エリアデザインラボ」の準備や、Instagramを使って国見を発信する企画を練っている最中です。



エリアデザインラボは今年で4年目を迎えます



4月から着任した関係人口創出チームのふたりです！
今後ともよろしくお願いいたします。

どちらも、時間をかけて国見のまちについて思考・実践したり、地元の人にしか分からないような国見の細かな良さを広めたりと、じっくり国見と関わることでできる機会になるのではないかと思います。ぜひ、どちらにも注目していただけたらうれしいです！



越前 晴翔
【たくさんのさくらの花】



【花びらがまうさくらの木】
渡邊 旭柊



富野 心琴
【きれいなさくらの下】



比金 日向
【青空にうかんで見えるさくら】

国見小学校（4年生）

心豊かな未来を

あつかし歴史館インフォメーション



第2回歴史ウォーク開催！

5月3日、晴天のもと第2回歴史ウォークを開催しました。231名があつかし山頂上を目指す10kmのコースに挑みました。頂上では「カフェ」のおもてなしもあり、参加者全員が完歩しました。